

羊蹄まちしるべ研究塾

設立提案書

平成 22 年 8 月
羊蹄まちしるべ研究塾準備会

1：「羊蹄まちしるべ研究塾」の理念

ニセコ・羊蹄山麓地域は、自然や農業、歴史文化など素晴らしい地域資源に恵まれています。この地域に暮らし、あるいは旅の途中で訪れ、その素晴らしさを実感することは少なくありません。その素晴らしい地域資源をもっと広く深く知ること、この喜びはもっと高まり、生きる糧が豊かになるはずで、地域に住む私たちは、自分自身の生きる喜びを実感し、その喜びを羊蹄山麓の住民や訪れる観光客と共に分かち合うことで、この地域の真の活性化に寄与することができると信じます。

これまで4年間にわたって実施してきた「観光ガイド育成事業」の成果と課題を引き継ぎながらも、その理念とプログラムを「地域ガイド事業」として再構築し、新たに自主自立の活動を展開することを提案いたします。多くの皆様の賛同と参集を、心より期待いたします。

2：「羊蹄まちしるべ研究塾」の趣旨と目的

(1) 地域ガイドとしての人材育成

地域ガイドとして地域ホスピタリティの向上に向けたおもてなし運動を担う人や、専門職として観光ガイドを担っている人のスキルアップなど、幅広い目的に対応できる柔軟な人材育成の仕組みづくりを進めます。

(2) 地域資源について継続的に学び研究しあう場の運営

地域資源について、＜教える－教わる＞関係を超越的に学び研究しあう場（研究塾）を設け、参加型の運営を進めます。

(3) 地域ガイドとしての活動の場づくり

地域ガイドとして体験できる場を創出するため、場を提供する事業者をコーディネートし、互いに繋ぐ役割を目指します。また、「羊蹄地域夜話」を定期的実施し、定着化を目指す。

(4) 地域ガイドによる地域の活性化を推進

地域ガイドにより、地域資源の文化的付加価値を高めて交流集客産業の新たな市場形成を進め、地域の活性化に寄与します。

(5) 地域ガイドの関わるネットワークの形成

地域ガイドと様々な関係者が、この事業の目的実現に向けて互いに協力し連携し合う仕組みを創出します。

3：「羊蹄まちしるべ研究塾」の活動内容

(1) 継続的な学習・研究の場を運営

地域ガイド育成講座と検定試験の内容を創造するため、継続的な学習・研究の場を設け、多くの参加者により運営します。

(2) 地域ガイド育成講座・検定試験の実施

地域ガイドのスキルアップに向けて、育成講座と検定試験を実施運営します。

(3) 体験の場づくり

受講、受験者がより実践的な機会を体験しレベルアップできるよう、さまざまな場における体験的事業を実施すると同時に、体験の場を提供する事業所等に対して、新たな事業展開の可能性を提案いたします。

(4) 地域資源のさらなる掘り起こし

地域資源のさらなる掘り起こしを行い、地域ガイドのコンテンツの拡張に資するとともに、地域住民と観光客がその恵みを共有できるよう、調査研究活動を行います。

(5) 地域資源を次世代に引き継ぐ

地域に住む子供たちやこの地を訪れる子供たちに、自然や農業、歴史文化などこの地域の素晴らしさを伝え、次世代に引き継ぐ機会と場を提供します。

(6) 地域ブランドの確立

地域資源のポテンシャルをわかりやすく伝えることにより、地域ブランドとしての価値を高めることに寄与します。

(7) 情報媒体の展開

様々な情報媒体を通じ、羊蹄まちしるべ研究塾の活動内容やその成果などの情報発信を行います。

(8) 最小限の収支により活動の推進を図る

事業の運営財源や収支等については、個人会員や関係団体及び関係企業による会費や事業収入などにより、最小限の規模で継続できる仕組みを作ります。

4：「羊蹄まちしるべ研究塾」会員の特典

(1) 継続的な学習・研究の場に、無料で参加することが可能

(2) 研修講座の受講、検定試験の受験、ガイド体験などが割引で利用可能

(3) 新たな地域資源調査研究の成果など、研究塾の活動の成果に関する情報の共有が可能

5：資料：これまでの活動経過

(1) 平成 19 年度

- ・「観光ガイド育成事業」の1年目：公式テキストブックの制作と、初級の講座と試験を実施
- ・補助事業：小規模事業者新事業等全国展開支援事業

(2) 平成 20 年度

- ・「観光ガイド育成事業」の2年目：初級、中級の講座と試験を実施
- ・補助事業：むらおこし事業等地域活性化事業

(3) 平成 21 年度

- ・「観光ガイド育成事業」の3年目：初級、中級、上級の講座と試験、現場実習、プレゼンテーションなどを実施
- ・ホテルや旅行代理店と連携して、受講・受験者が観光ガイドを実際に体験できる「観光ガイド夜話」や「ツアーガイド体験」を実施
- ・補助事業：むらおこし事業等地域活性化事業

(4) 平成 22 年度

- ・「観光ガイド育成事業」の4年目：初級、中級、上級の講座と試験、現場実習、プレゼンテーションなどを、1年間を通してすべて受講・受験できるプログラムを実施
- ・ホテルや旅行代理店と連携して、受講・受験者が観光ガイドを実際に体験できる「観光ガイド夜話」や「ツアーガイド体験」その他の体験プログラムを実施
- ・4年間の事業を総括する議論を重ね、その中から「羊蹄まちしるべ研究塾」の事業計画を作成し、関係者等への周知・協力・参加を訴える活動を展開（準備会として推進）
- ・補助事業：地域振興パイロット事業

※準備会構成メンバー（平成 22 年 8 月現在）

松橋秀人（蘭越町）、渡部誠二（ニセコ町）、南重光（ニセコ町）、山崎隆史（倶知安町）、
山本浩一（喜茂別町）、吉見啓一（喜茂別町）、梅田滋（喜茂別町）、玉手博章（留寿都村）、
中村裕史（真狩村）
原田正（ニセコ町）、矢吹全（倶知安町）